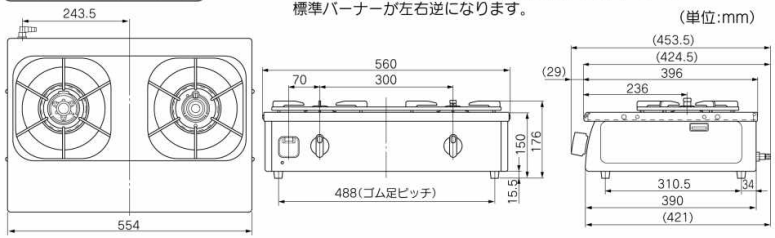
寸法図・仕様

寸法図

図は110-1160型です。110-1161型はチャオバーナーと標準バーナーが左右逆になります。

（単位:mm）



仕様

品名	ガステーブルコンロ	
品番	110-1160型	110-1161型
型式の呼び	RTS-200CS-2L	RTS-200CS-2R
型式名	RTS-200CS	
点火方式	連続放電点火方式	
外形寸法	高さ150mm(トッププレートまで)×幅560mm×奥行453.5mm	
質量(本体)	6.5kg	
安全装置	立消え安全装置、天ぷら油過熱防止機能(標準バーナー)、消し忘れタイマー(チャオバーナー1時間・標準バーナー2時間)	
電源	DC3.0V(単1形アルカリ乾電池×2個)	
付属品	単1形アルカリ乾電池×2個、取扱説明書、保証書	

使用ガスの種類 使用ガスグループ		1時間当たりのガス消費量			ガス接続
		個別ガス消費量		全点火時ガス消費量	
		チャオバーナー	標準バーナー		
都市ガス	12A	3.95kW (3400kcal/h)	2.33kW (2000kcal/h)	6.05kW (5200kcal/h)	内径9.5㎜ガス用ゴム管
	13A	4.24kW (3650kcal/h)	2.50kW (2150kcal/h)	6.51kW (5600kcal/h)	
LPガス		3.68kW (0.263kg/h)	2.04kW (0.146kg/h)	5.60kW (0.400kg/h)	

廃棄時のお願い

本機器は乾電池を使用していますので、大型ゴミなどで廃棄される場合は、必ず乾電池を取り外してください。
そのままにしておきますと思わぬ事故になることがあります。

お問い合わせ先

別添　大阪ガスのお問い合わせ先をご参照願います。

⚠危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガスにご連絡ください。

連絡する

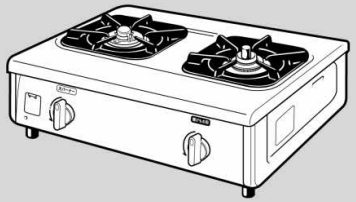
200CS-35A
FJ-24 ◎

ガステーブルコンロ

110-1160/110-1161型

型式の呼び　RTS-200CS-2L
RTS-200CS-2R

取扱説明書



もくじ

各部のなまえ…… 1
別売部品のご紹介…… 1
安全上のご注意（必ずお守りください）…… 2
機器の設置…… 7
使いかた
点火・火力調節・消火のしかた …… 10
コンロ …… 12
使用中に消火したときは ……14
お手入れのしかた…… 15
長期間使用しない場合…… 16
故障かな？と思ったら…… 17
アフターサービス…… 18
寸法図・仕様 …… 裏表紙

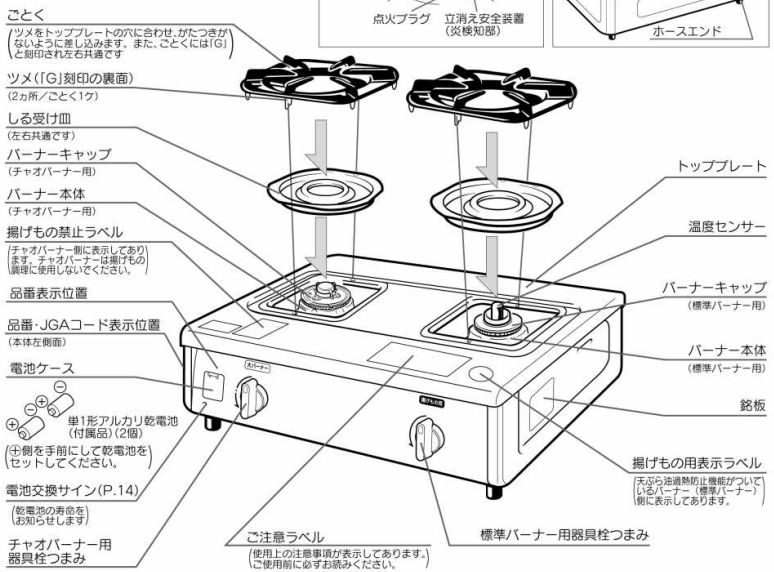
大阪ガス

このたびは、大阪ガスのガステーブルコンロをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

- ご使用の前にこの取扱説明書を最初から最後までよくお読みいただき安全に正しくお使いください。
  また付属の保証書も必ずお読みいただき、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 幼いお子様には、さわらせないでください。
- この製品は家庭用です。業務用のような使いかたをされますと著しく寿命が縮まります。
- この製品は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い求めの販売店、大阪ガスサービスショップ、または大阪ガスでお求めください。

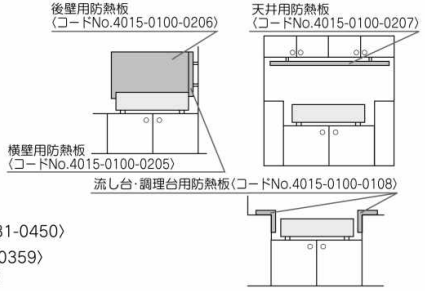
1 各部のなまえ

図のように正しくセットしてください。
図は品番110-1160型で説明してあります。
110-1161型はチャオバーナーと標準バーナーが左右逆になっています。



別売部品のご紹介

●防熱板(取り付け方の詳細はP.7を参照)
・設置場所で、可燃性の壁（ステンレス板などを張りつけた可燃性の壁も含む）から15cm、上部はトッププレート上面より100cm以上はなして設置できない場合、図のように取り付けて使用してください。



●ちり受け皿〈コードNO.4015-0100-0083〉
・器具とガス台の間に設置してください。煮こぼれは、ちり受け皿の上に落ちます。ときどき取り出して掃除していただくと、ガス台を汚さずに使用できます。

●ホースガス栓用プラグ〈コードNO.081-0450〉

●器具用スリムプラグ〈コードNO.081-0359〉

●ガステーブルコンロ用ガスコード
〈13A用:コードNO.080-0480、080-0580(0.7m)　080-0481、080-0581(1.0m)　080-0482、080-0582(2.0m)〉
〈LPG用:コードNO.080-0270(0.6m)　080-0271(1.0m)　080-0272(2.0m)〉
お求めの場合は、お買い求めの販売店、または別添の「お問い合わせ先一覧」をご覧の上、もよりの大阪ガスにご相談ください。

安全上のご注意 必ずお守りください 2

〈安全に正しくお使いいただくために〉
この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

特に注意していただきたいこと、安全のために必ずお守りください。

⚠危険

■ガス漏れに気づいたら絶対に火をつけたり、電気器具のスイッチの入・切、電源プラグの抜き差し、周辺の電話を使用しない

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

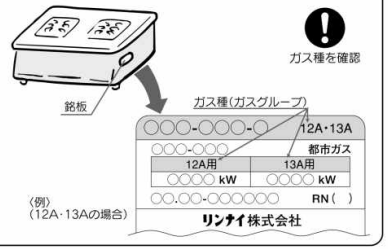
■ガス漏れに気づいたらすぐに使用を中止する

①すぐに使用を中止しガス栓を閉める。(ガス栓つまみのないガスコンセント接続の場合は、ガスコンセントからソケットをはずす)
②窓や戸を開けガスを外へ出す。
③もよりのガス事業者(大阪ガス)に連絡する。

⚠警告

■供給ガスと銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)が合っていることを確認する

供給ガスと一致していない場合、そのまま使用すると不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをすることがあります。
供給ガスがわからない場合はお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに問い合わせてください。
転居されたときも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認してください。

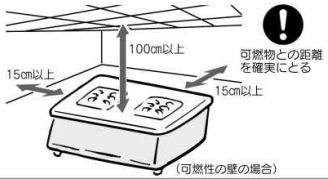


安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

■設置するときは可燃物との距離を確実に離す

距離が近いと火災の原因になります。(火災予防条例で定められていますので、必ず守ってください。)可燃物との距離が守れない場合は必ず防熱板を取り付けてください。(P.7参照)
また表面がステンレス板やタイルの場合でも内部が可燃性の場合は必ず防熱板を取り付けてください。



■設置後機器の周囲を改装する場合も可燃物との距離を確実に離す

■機器の下に新聞紙やビニールシートなど可燃物を敷かない また周辺に可燃物を置いたり可燃性のガスを近くで使用しない、置かない

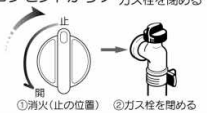
引火して火災・爆発をおこすことがあります。
カーテンなど燃えやすいものを近づけたり、ふきん・スプレー缶・ベンジンなどを近くに置かないでください。

■火をつけたまま、その場を離れたり、就寝・外出をしない

調理中のものが異常過熱し火災の原因となります。
とくに揚げもの調理をしているときはその場を離れないでください。離れるときは必ず消火してください。

■地震、火災、または使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する

あわてずに消火しガス栓を閉める。
(ガス栓つまみのないガスコンセント接続の場合は、ガスコンセントからソケットをはずす)
「故障かな?と思ったら」(P.17)を参照してください。

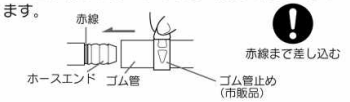


■内径9.5mmφのガス用ゴム管(ソフトコード)以外は使わない ひび割れたゴム管、古いゴム管は使わない

ガス漏れの原因となります。
ゴム管はJISまたは検査合格マークの入ったものを使用してください。ビニール管は絶対に使わないでください。
ときどき点検して古くなった場合は取り替えてください。

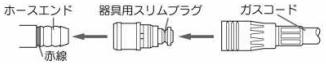
■ゴム管はホースエンドおよびガス栓の赤線まで確実に差し込みゴム管止めで止める

ゴム管が抜け、ガス中毒やガス爆発の原因になります。



■ガスコードを使用する場合は、器具用スリムプラグおよびガスコードの取扱説明書に従って接続する

「ガスコードなどでコンセント接続する場合」(P.8)を参照してください。
間違った接続はガス漏れの原因になります。



■ゴム管は機器に触れたり、下を通したり炎に近づけない また他の機器で加熱されるような所も通さない

使用時は周囲が高温になりゴム管がとけてガス漏れをおこすことがあります。

■ガスコードの長さが合わない為に高温部に触れたり、機器の下を通したり、機器に触れたりする場合はガスコードを使用しない

ガスコードが過熱され、ガス漏れの原因になります。

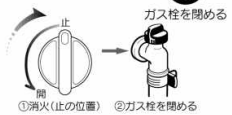
■ゴム管の継ぎたし、二又分岐はしない

ガス漏れや使用誤りなどで危険な場合があります。

⚠警告

■使用後は消火を確認しガス栓を閉める

消し忘れによる火災の原因になります。
機器から離れるときは必ず消火を確かめてください。



■お手入れが必要なところ以外は絶対に分解したり修理・改造は行わない

ガス漏れや故障の原因になります。

■指定以外の補助具や大きすぎるなべなどは使わない

コンロをおおうような鉄板や直径34cm以上のなべ、焼き網、たこ焼き器、アルミはく製しる受け皿、ごとくのかわりに用いる、いわゆる省エネごとくなどを使うと異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因となったり、機器の焼損や破損の原因となります。また、温度センサーが正しく作動せず発火や消火の原因にもなります。指定以外の補助具を使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

⚠注意

■コンロ使用中はバーナー付近に体の一部や衣服を近づけない

炎が衣服に燃え移ったり、熱によりやけどの原因になります。

■使用中、使用直後は器具栓つまみ以外は触れない

やけどをすることがあります。
とくに幼いお子様がいる家庭ではご注意ください。

■棚の下など落下物の危険のある所に機器を設置しない

機器の上に落ちた物が燃え火災の原因になります。

■不安定な場所に設置しない

機器が傾いてなべなどがすべり落ち、やけどやけがをする原因になります。

■衣類の乾燥や練炭の火起こしなど調理以外の用途に使用しない

火災や異常過熱し機器焼損の原因になります。

■強い風の吹込む場所に機器を設置しない

機器内部の焼損や安全装置が正しく作動しないなどの原因になります。また点火不良の原因にもなります。

■ごとくをはずしてなべなどを直接コンロに置いて使用しない

不完全燃焼や機器焼損の原因になります。

■車両・船舶では使用しない

使用中に機器が傾いたりして、火災や、やけどをする原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠注意

■点火するときはバーナー付近に顔などを近づけない　また、この機器の点火装置以外の方法では点火しない

炎や熱でやけどをする原因になります。

■やかん、なべなどの大きさに合わせて火力を調節する

火力が強いとやかん、なべなどの取っ手が焼損したり、手に触れるとやけどをする原因になります。

なべなどの大きさに合わせて火力調節

■バーナーキャップを水洗いしたときは水気をじゅうぶん切ってからセットする

炎口が詰まったまま使用すると異常燃焼の原因になります。

水気を切る

■機器本体内部をお手入れする場合、各部品の突起物などに注意する

強く当たった場合、手などにけがをする場合があります。

必ず手袋をしてお手入れする

■使用中は換気をする

一酸化炭素中毒の原因になります。
ただし、自然排気式給湯器およびふろ釜を使用している場合は、換気扇を回さないで窓をあけて、換気をしてください。
換気扇を回すと排気ガスが逆流することがあります。

換気をする

■しる受け皿はバーナーキャップにのせたり、斜めにしてセットしない

バーナーの炎がしる受け皿の下にもぐり込み火災や機器焼損の原因になります。

■幼いお子様に触れさせない　使わせない

幼いお子様のいたずらによる火災・ガス漏れ、けが、やけど等の防止のため、ご使用にならない時は、念のために機器に接続されているガス栓を閉めてください。

天ぷら油過熱防止機能付バーナーについて（標準バーナーのみ）

天ぷら油過熱防止機能とは天ぷら、フライなどの揚げもの調理で、消し忘れなどによる調理油の過熱を防止する機能です。温度センサーでなべ底の温度を監視し、調理油が発火する温度になる前に自動的にガスを止めます。このとき、ブザーが鳴ってお知らせします。揚げもの調理をされるときは、必ずこの機能のついている標準バーナーを使用してください。
使用方法をお守りいただけなければ、天ぷら油の過熱による発火を防止できないことがあります。

※天ぷら油過熱防止機能がついているバーナーは右図のようにトッププレートに および前面パネルに **揚げもの用** と表示してあります。

図は、110-1160を示します。

⚠注意

■揚げもの調理をされるときは、必ず標準バーナー（天ぷら油過熱防止機能付）を使用する

チャオバーナーを使用すると消し忘れ等により調理油が発火することがあります。

確認

⚠警告

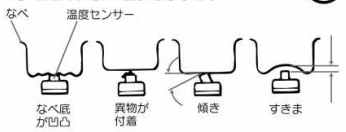
■標準バーナー（天ぷら油過熱防止機能付）で油料理をするときは、耐熱ガラス容器・土なべなど熱が伝わりにくいものは使用しない

天ぷら油過熱防止機能が働かず、調理油が発火することがあります。

油料理禁止

■温度センサーの上面となべ底が密着していないときは使用しない

そのまま使用すると調理油の量に関係なく発火することがあります。



■標準バーナー（天ぷら油過熱防止機能付）で使用する調理油の量は200㎖以上で行う

調理油の量がはじめから少なかったり、減ってきたりすると発火することがあります。

⚠注意

■温度センサーのお手入れはこまめに行う　また上下にスムーズに動くことを確認する

なべ底に密着しなくなり調理油が発火する場合があります。また、動きが悪いとなべなどが傾き、お湯などがこぼれやけどをする原因にもなります。なべの重さは調理物を含め300g以上必要です。密着しない場合、点検・修理を依頼してください。

上下動を確認

■温度センサーに強いショックを加えたりキズをつけない

なべ底に温度センサーが密着しなくなり、調理油が発火する場合があります。

■標準バーナー（天ぷら油過熱防止機能付）では、中華なべ補助ごとく（別売）を使用しない

なべ底に温度センサーが密着しなくなり、調理油が発火する場合があります。

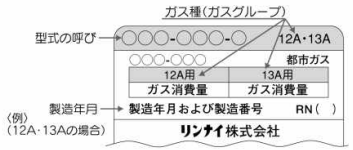
お願い

- コンロバーナーの上で魚焼き・鉄板焼きなどをすると、トッププレートやしる受け皿の色が変わることがありますのでしないでください。
- なべの種類によっては、傾いたり、すべりやすいものがあります。不安定な状態で使わないでください。中華なべなど底の丸いなべは、必ず取っ手を持ちながら調理してください。
- 煮こぼれをさせると機器を早くいためますので、煮こぼれさせた場合は機器がさめてからできる限り早くふきとってください。
- みそ汁を温めなおすときは火力を弱めにして、よくかき混ぜながら温めてください。強火で急に温めなおすとなべ底に沈んだみそが突然噴き上がり、みそ汁が飛びちったり、なべがはねあがってひっくりかえることがあります。特に、だし入り豆みそ（赤みそなど）に注意してください。

7 機器の設置

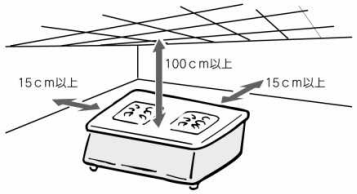
設置前の準備と確認

●型式の呼び・ガス種・製造年月は、機器右側面の銘板に表示してあります。
●機器銘板のガス種（ガスグループ）と供給ガスが合っているか確認します。
●輸送のため各部分にあて紙や包装部材がありますので全部取り除いてください。



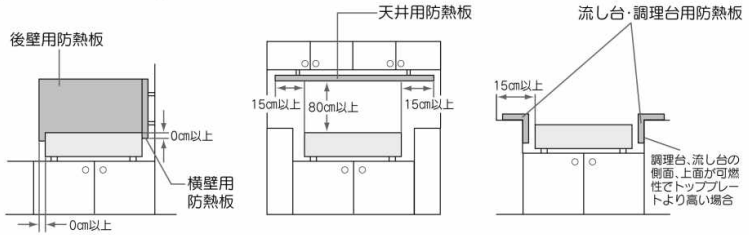
設置場所及び周囲の防火措置

設置場所



●強い風の吹き込まない場所・丈夫で水平な場所
●付近にカーテンなど燃えやすいものがない場所
●機器の上に湯沸し器のない場所
●機器を使用した場合ガス栓が加熱されない場所
●落下物の危険のない場所
●機器の上に樹脂製の照明器具のない場所
●周囲に可燃物（木製の壁・モルタル、タイル、ステンレスなどを張り付けた壁・たなど）のある場合
・トッププレートより上面の側面および後面は15cm以上、上部はトッププレート上面より100cm以上離す。
・上記の距離がたもてない場合は壁面に別売の防熱板を取り付けて設置する。

防熱板について

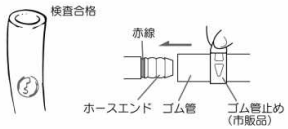


お願い
・防熱板（別売）の部品コードは、「別売部品のご紹介」(P.1）を参照ください。
・防熱板についてはお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
・別売の指定の防熱板を必ずご使用ください。

8

ゴム管（ソフトコード）の接続

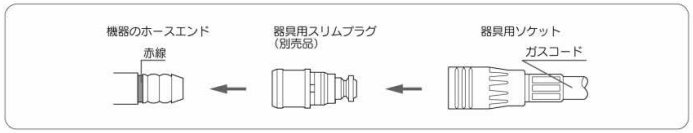
・ガス用ゴム管〈ソフトコード〉（内径9.5㎜φ・JISマーク入り）を用い、折れたり、ねじれたりしないようにしてガス栓と機器のホースエンドとを接続します。(2m以下で適当にゆとりをもたせる) このときゴム管は赤線までしっかり差し込み、ゴム管止めで固定してください。また機器に触れないようにして接続します。
・ガス栓を開け、接続部からガスの臭いがしないことを確かめ、ガス栓を閉める。



ガスコードなどでコンセント接続する場合

ガス機器側の接続

機器のホースエンドをコンセント化してガスコードでコンセント接続する場合

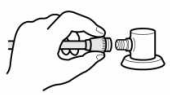


上図のように、まず別売の器具用スリムプラグを梱包台紙の裏面に記載してある取扱説明に従って機器のホースエンドに取付け、次にガスコードの器具用ソケットを器具用スリムプラグに“カチッ”と音がするまで押し込みます。

ガス栓側の接続

（ガス栓がガステーブル用であることを確認してください。）

①ガス栓を開けるとき
コンセント継手を“カチッ”と音がするまで確実に差し込む



●コンセント継手を差し込むとガス栓が開きます。

②ガス栓を閉めるとき
コンセント継手のすべりリング（白色）を手前に引く

●コンセント継手がはずれるとガス栓が閉まります。

お願い
ガスコード接続する場合は、ガス栓側がカチットプラグになっていないと接続できません。従来のガス栓でご使用する場合は、別売のホースガス栓用プラグが必要です。

ガスコンセントについて

『ガスコンセント』は、ガスコードなどを取付けると自動的に開栓し、取外すと自動的に閉栓します。

◆ふたを開ける
ふたの右端を押します。

◆取り付ける
“カチッ”と音がするまで差し込みます。

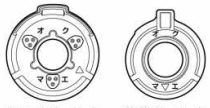
◆取りはずす
右端にあるふたを押します。

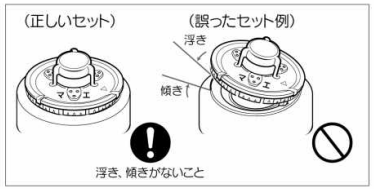
部品の取り付け

バーナーキャップ

「オク」印を奥側にして、バーナーキャップの凸部をバーナー本体の凹部に正しくはめ込み、必ず正常に燃焼していることを確認する。

※バーナーキャップが浮いたり傾いたりしていると点火不良や炎が不ぞろいになったり異常燃焼などが起こる場合もあります。





お願い

バーナーキャップは消耗品です。薄くなったり変形して炎が不ぞろいになった場合は交換が必要です。お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスへご相談ください。

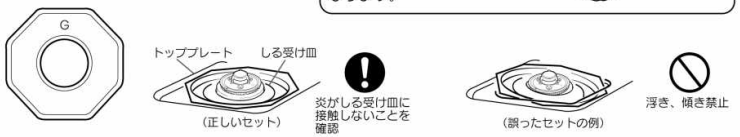
しる受け皿

浮き、傾きのないようにセットしてください。

⚠警告

アルミはく製しる受け皿は使用しない

炎が接触し異常過熱や不完全燃焼の原因になります。また、点火不良や途中消火の原因になります。



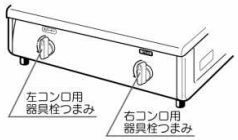
単1形アルカリ乾電池2個（付属品）

（お願い）
電池ケースは途中で止まり、取りはずせない構造になっています。無理に引っ張らないでください。

お願い

- **電池ケースに水などの異物が入った場合電池接触不良の原因となりますので、ふきとってきれいにしてください。**
- **乾電池の寿命は、乾電池の種類によっても異なりますが、通常約1年を目安にしてください。乾電池は必ず2個とも同種類の新品のアルカリ乾電池をご使用ください。（マンガン乾電池の場合は寿命が短くなります。）**
- **付属の乾電池は工場出荷時に納められたもので自然放電のため寿命が短くなっている場合があります。**

点火・火力調節・消火のしかた



※使用するバーナーの器具栓つまみを間違えないでください。

（大バーナー）と表示してあるのがチャオバーナー用の器具栓つまみです。

（揚げもの用）と表示してあるのが標準バーナー用の器具栓つまみです。

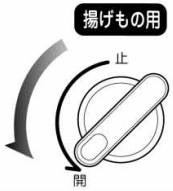
必ず表示を確認してから点火してください。

準　備

ガス栓を開きます。

標準バーナー

1 点　火

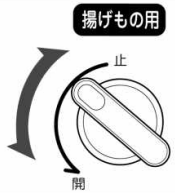


●器具栓つまみを左（「開」の方向）へゆっくりといっぱいに回してください。いっぱいまで回さず手を離すと点火しません。

お願い

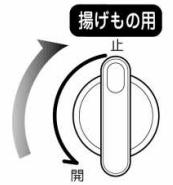
- 点火時は全バーナーが同時に「パチパチ」と放電する構造ですので異常ではありません。
- 万一、点火しないときは器具栓つまみを一旦消火の状態に戻し、周囲のガスがなくなってから再度点火操作をしてください。

2 火力調節



●器具栓つまみを「止」と「開」の間でゆっくりと回して、火力調節する。

3 消　火



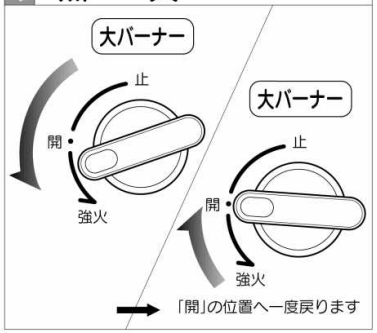
●器具栓つまみを「止」の位置まで確実に回し、消火したことを確認する。

お願い

幼いお子様のいたずらによる火災・ガス漏れ、けが、やけど等の防止のため、ご使用にならない時は、念のために機器に接続されているガス栓を閉めてください。

チャオバーナー

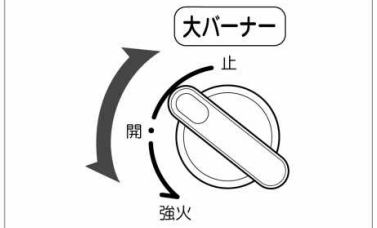
1 点　火



●器具栓つまみを左（「開」の方向）へゆっくりといっぱいに回してください。いっぱいまで回さず手を離すと点火しません。
※中火の状態で点火するため、点火時は「開」の位置へ一度戻って止まる構造となっています。

お願い
・点火時は全バーナーが同時に「パチパチ」と放電する構造ですので異常ではありません。
・万一、点火しないときは器具栓つまみを一旦消火の状態に戻し、周囲のガスがなくなってから再度点火操作をしてください。

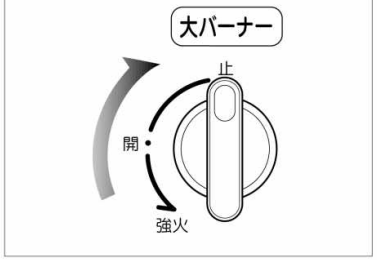
2 火力調節



●器具栓つまみを「止」と「強火」の間でゆっくりと回して、火力調節する。
器具栓つまみは点火時「開」までいっぱいに回した状態から直接「強火」方向には回りません。点火後、器具栓つまみから一度手を離してから火力調節操作を行ってください。

お願い
・チャオバーナーを弱火にした時、バーナーキャップの中央に近い丸穴から出ている火が消えることがありますが、異常ではありません。

3 消　火



●器具栓つまみを「止」の位置まで確実に回し、消火したことを確認する。

お願い
幼いお子様のいたずらによる火災・ガス漏れ、けが、やけど等の防止のため、ご使用にならない時は、念のために機器に接続されているガス栓を閉めてください。

コ　ン　ロ

天ぷら油過熱防止機能（標準バーナーのみ）

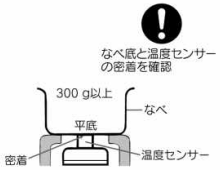
消し忘れなどによって起こる調理油の異常過熱時に自動消火し、同時にブザーで「ピー」とお知らせする機能です。

調理油の量

200㎖以上で使用してください。少ないと発火することがあります。

なべの重さとのせかた

なべの重さは調理物の重さを含め300g以上必要です。できるだけ底が平らな金属製のなべを使い、なべ底の中心が温度センサー頭部に密着するよう、正しくセットしてください。また、安定性の悪いなべは使用しないでください。



温度センサーに適したなべ

なべなどの種類	油料理（揚げものなど）	その他料理（煮物など）	備　考
（鉄、アルミ製） なべ　天ぷらなべ フライパン　底の平らな中華なべ	○	○	調理油の量が200㎖以下の場合発火することがあります。
（ステンレス、ホーロー製） なべ	○	○	
（ステンレス製） フライパン	×	○	調理油の量が200㎖以上でも発火する場合があります。
底の丸い中華なべ　底の凹凸した打ち出しなべ	×	○	
耐熱ガラス容器　土なべ	×	○	油料理には適していません。発火する場合がありますので使用しないでください。
（アルミ、ステンレス製） 無水なべ　多層なべ	○	○	調理油の量が200㎖以下の場合発火することがあります。また、無水料理において途中消火する場合がありますのでチャオバーナーをご使用ください。
圧力なべ	／	○	途中消火する場合はチャオバーナーをご使用ください。
焼網	／	×	途中消火する場合があります。また、コンロで焼網を頻繁に使用すると、トッププレートやしる受け皿が変色することがありますので適しません。

○：適する　×：適さない

このような調理には、チャオバーナーをお使いください

●標準バーナー（天ぷら油過熱防止機能付）は、温度センサーがなべのから焼きのような高温になる（260℃をこえる）場合や冷たくなりすぎる場合、自動的に消火しますので、次のような調理にはチャオバーナーをお使いください。

●高温になりやすい調理
焼きもの：お好み焼き・ホイルのつつみ焼き・ポークソテーなど
炒めもの：ソーセージ炒めなど
炒りもの：ごま炒り、大豆炒り

●冷たくなりすぎる調理
冷凍食品：容器ごと凍らせたうどんやそばなどの解凍加熱

コンロ消し忘れタイマー

消し忘れを防止するために、点火してからの連続使用時間を判断して、
チャオバーナーは約1時間、標準バーナーは約2時間たつと自動消火し、ブザーで「ピー」とお知らせする機能です。

●コンロ消し忘れタイマーが作動したら
すぐに器具栓つまみを回し消火の状態にしてください。
続けて使用するときは、再度点火操作を行ってください。

チャオバーナー（約1時間）
標準バーナー（約2時間）

使用中に消火したときは

天ぷら油過熱防止機能が作動（標準バーナーのみ）

消し忘れなどによって起こる調理油の異常過熱時に自動消火します。
※消火と同時にブザーが「ピー」と5回鳴ってお知らせします。
●すぐに器具栓つまみを回し消火の状態にする。
●再度点火するときは
※なべや油が相当熱くなっていますのでやけどに十分注意して、水を入れたなべや水に浸した布などで温度センサーを冷してから点火する。

消し忘れタイマーが作動

消し忘れを防止するために、点火してからの連続使用時間を判断して、一定時間以上になると自動消火します。（チャオバーナー約1時間・標準バーナー約2時間）
※消火と同時にブザーが「ピー」と5回鳴ってお知らせします。
●すぐに器具栓つまみを回し消火の状態にする。

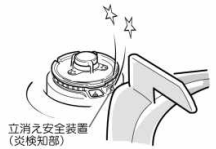
乾 電 池 が 消 耗

乾電池の容量が少なくなった場合、自動消火します。
※消火と同時にブザーが「ピー」と5回鳴ってお知らせします。
●すぐに器具栓つまみを回し消火の状態にする。
●乾電池を交換してください。（P.9参照）

立 消 え 安 全 装 置 が 作 動

煮こぼれなどで火が消えると、ガスを自動的に止めます。（ガスが止まるまで少し時間がかかります）
※消火と同時にブザーが「ピー」と5回鳴ってお知らせします。
●すぐに器具栓つまみを回し消火の状態にする。
●再度点火するときは
※周囲にガスがなくなったことを確認して、立消え安全装置（炎検知部）の汚れをふきとってから点火する。

お願い
・立消え安全装置（炎検知部）に水滴や煮こぼれがつくと、点火しにくくなったりします。水滴や煮こぼれはふきとってください。
・立消え安全装置（炎検知部）に硬いものをぶつけないでください。まがったり、変形し点火しにくくなったりします。



立消え安全装置
（炎検知部）

電池交換サイン（乾電池の交換時期をランプにてお知らせします。）

■この機器は天ぷら油過熱防止機能などの制御や消し忘れタイマーの制御をするために乾電池を使用しています。
■乾電池の交換時期をお知らせする電池交換サイン（ランプ）がついています。
●点滅……新しい乾電池を用意してください。
●点灯……新しい乾電池と交換してください。
電池交換サイン（ランプ）が点灯すると左右コンロ共、使用できなくなります。器具栓つまみを回したとき点火しても、安全のため手を離すと消火するようになります。電池交換サイン（ランプ）が点灯したら新しい乾電池と交換してください。

お願い
・乾電池は単1形アルカリ乾電池をご使用ください。
・乾電池が正しくセットされていなかったり、乾電池の容量が全くなくなったときは、点灯しません。

お手入れのしかた

日常の点検

●機器周辺に燃えやすいものが置いてありませんか。
●バーナーキャップ、しる受け皿などは正しくセットされていますか。
●ゴム管の接続は確実ですか。
●ゴム管は傷んでいませんか。
●立消え安全装置（炎検知部）・温度センサーが汚れていませんか。
●バーナーの炎口が煮汁などでつまっていませんか。

お願い

- **点検・お手入れの前には、必ずガス栓を閉めて機器が冷えてから行ってください。**
- **けがをしないように手袋などをはめて行ってください。また、各部品の突起物には注意し、強く当たらないよう気を付けてください。けがをすることがあります。**
- **機器本体に水をかけたり、丸洗いしないでください。**

バーナーキャップ

・目詰りしていたら、炎口をブラシや針金などで掃除をする。
・お手入れ後は正しくセットし、正常に燃焼することを確認してください。

お願い

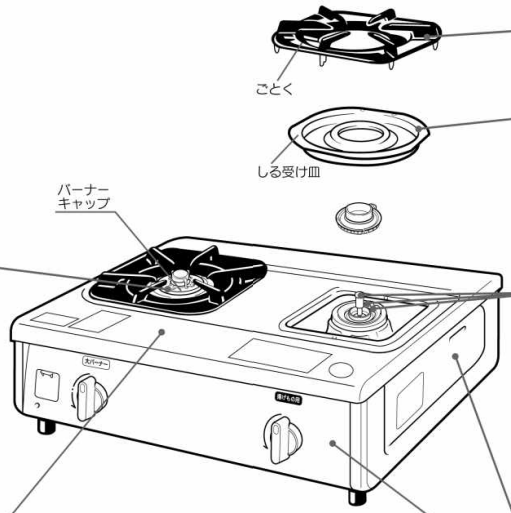
- **バーナーキャップの表面（黒い部分）を台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）以外の洗剤でお手入れをすると黒い部分がはがれることがあります。万一はがれた場合でもそのままご使用いただいて問題ありません。**
- **煮こぼれしたときは、必ずお手入れしてください。**

トッププレート

※汚れたらそのつどやわらかい布でふきお手入れをする。汚れたまま放置するとシミがのこる原因となります。
・汚れが落ちにくいときは、台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）で汚れた部分を湿らせておき、水を含んだ布でふきとる。

お願い

- **トッププレートを台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）以外の洗剤やミガキ粉・硬いものでお手入れをすると、傷がついたりシミ・変色の原因となりますので使用しないでください。**
- **トッププレートには安全に関する注意ラベルが張り付けてあります。汚れたり読めなくなったときはやわらかい布などで汚れをふきとってください。また、お手入れの際にははがれないようにご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスで新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。**



使ってよいもの

使ってはいけないもの

ごとく・しる受け皿

・使用後そのつど台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）を含ませたスポンジたわしでお手入れをする。

こげつき等により、特に汚れが落ちにくい場合

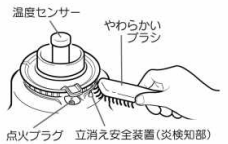
・スポンジやナイロンたわしにミガキ粉やクレンザー（研磨材入り洗剤）をつけてお手入れした後、洗剤をしっかり洗い流し、水気をふきとる。
・ナイロンたわし・ミガキ粉・クレンザーは基本的に使ってはいけないものです。もし、使う場合は下記の内容をお守りください。

お願い

- **クレンザーやミガキ粉には研磨材が配合されていますので、ごとく表面に多少のこすり傷がつくことがあります。また洗剤の液性はアルカリ性ですので、洗剤を十分に洗い流し、水気をふきとってください。洗剤が残っていると錆の発生の原因になります。**
- **硬いものでお手入れをすると、ごとく表面のホーローがかけたりしますので使用しないでください。**

立消え安全装置（炎検知部）・点火プラグ・温度センサー

●煮汁やゴミをやわらかい歯ブラシなどで落とす。
●温度センサーをお手入れするときは、温度センサーに片手を添えて、かたくしぼった布でふきとってください。
●温度センサーは側面の汚れもふきとってください。



お願い

- **硬いブラシでお手入れをしたり、立消え安全装置（炎検知部）・温度センサーを傾けたりしないでください。点火不良や立消えの原因になります。**

機器表面

●台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）を含ませたスポンジたわし・やわらかい布でふき、お手入れ後は乾いた布で水気をふきとる。

お願い

- **スプレー式洗剤は使用しないでください。機器前面・後面などから内部へ洗剤が入りますと電子基板の誤作動や部品の腐食などにより機器が損傷する場合があります。**
- **前面パネルの印刷面にはミガキ粉・金属たわしなど硬いものは使わないでください。表面にキズがつきます。**

長期間使用しない場合

●お部屋のガス栓を必ず閉めてください。
●乾電池をはずしておく。
●お手入れしておくと、次回使用するときに便利です。

故障かな?と思ったら

⚠警告 ■使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する
あわてずガス栓を閉めてください。 ガス栓を閉める

調べてみると故障でない場合がよくあります。修理を依頼する前に、もう一度チェックしてください。

現象		原因	処置	参照ページ
・点火しない ・点火しにくい ・点火してもすぐ消える		ガス栓の開き忘れ	お部屋のガス栓を全開にしてください。	P.10
		バーナーキャップの取付け不良	浮き、傾きのないように正しくセットしてください。	P.9
		しる受け皿の取付け不良	正しくセットしてください。	P.9
		アルミはく製しる受け皿を使用している	アルミはく製しる受け皿を使用しないでください。	P.4・9
		乾電池が入っていない、または正しくセットされていない	⊕、⊖を確認して正しくセットしてください。	P.9
		乾電池が消耗している	新しい乾電池と交換してください。	P.9・14
		バーナーキャップの炎口部が水滴でふさがっている	炎口部の水滴をふきとってください。	P.5
		立消え安全装置（炎検知部）がぬれたり、汚れたりしている	立消え安全装置（炎検知部）のお手入れをしてください。	P.16
		ゴム管の中に空気が残っている	点火操作を繰り返してください。 ※はじめての場合は点火するまでしばらく時間がかかります。	P.18
		バーナーキャップの炎口づまり	炎口を掃除してください。	P.15
		ゴム管の折れ曲がり、つぶれ	ゴム管の折れ曲がり、つぶれを直してください。	P.8
・炎が安定しない ・異常音をたてて燃える ・爆発的に点火する ・なべにススが付着する ・使用中、炎が消える		バーナーキャップの取付け不良	浮き、傾きのないように正しくセットしてください。	P.9
		バーナーキャップの炎口づまり	炎口を掃除してください。	P.15
		立消え安全装置（炎検知部）がぬれたり、汚れたりしている	立消え安全装置（炎検知部）のお手入れをしてください。	P.16
・ガスの臭いがする		ゴム管がひび割れたり、穴があいている	ガス栓を閉め、新しいゴム管と交換してください。	P.3
		ゴム管が確実に接続されていない	ゴム管を確実に接続してください。	P.8
標準バーナー（温度センサー付）使用中 ・調理中に自動消火する ・油温が高くなっても自動消火しない ・点火してもすぐ消える		使用なべの形状、材質が適していない	「温度センサーに適したなべ」を参照してください。	P.12
		なべ底や温度センサーの頭部の汚れ	なべ底や温度センサーを掃除してください。	P.16
		なべ底が凹凸している	底が平らな金属製のなべにしてください。	P.6・12
		なべが焦げついたり、油の温度が高くなっている	水を入れたなべや水に浸した布などで温度センサーを冷やしてください。	P.14
		乾電池が入っていない、または正しくセットされていない	⊕、⊖を確認して正しくセットしてください。	P.9
		乾電池が消耗している	新しい乾電池と交換してください。	P.9・14
調理中に消火する		消し忘れタイマーの作動（チャオバーナー約1時間・標準バーナー約2時間）	続けて使用する場合は再点火してください。	P.13・14
ブザー音	ピー×5回	天ぷら油過熱防止機能作動（標準バーナー）	続けて使用する場合は、やけどに注意して再点火してください。	P.12・14
		消し忘れタイマーの作動（チャオバーナー約1時間・標準バーナー約2時間）	続けて使用する場合は、再点火してください。	P.13・14
		立消え安全装置が作動	「立消え安全装置が作動」を参照してください。	P.14
	ピー連続	温度センサーまたは電子ユニットの故障	ガス栓を閉め、使用を中止し、点検・修理を依頼してください。	—

なお、異常のあるときやおわかりにならないときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。不完全な処置は事故のもとになります。

アフターサービス

こんなときは異常ではありません

点火しにくい	朝一番で使用するときやはじめて使用するときは、ゴム管内に空気が入っていて点火しにくいことがあります。点火操作を繰り返してください。
点火・消火の時、音がする	点火時・消火時に「ポン」という音がすることがありますが、これは点火音、消火音で異常ではありません。（消火時にはしばらくしてから音がする場合もあります。）
使用中「シャー」という音がする	燃焼に必要な空気が通過する音で、異常ありません。
点火後や消火後にキシミ音がでる	加熱や冷却される際に、金属が膨張・収縮して起こる音です。
バーナー本体（ステンレス製）が変色する	炎の熱や煮こぼれにより、バーナー本体が変色することがありますが、使用上問題ありません。

アフターサービス

アフターサービス

サービスのお申し込み

・**サービス（点検・修理）を依頼される前に**
「故障かな?と思ったら」(P.17・18)を見て、もう一度ご確認ください。それでもなお異常のある場合は、ご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガスへご連絡ください。

・**ご連絡の際には次のことをお知らせください。**
1. 品名…ガステーブルコンロ
2. 品番・JGAコード
…本体の左側面に張り付けてあります。
3. 故障、異常の現象…できるだけ詳しく
4. お客様名、住所、電話番号

例
(N) 110-1160 (U) ←品番
大阪ガス株式会社
21-080-01-00135 ←JGAコード

保証・補修について

・**保証期間中は…**
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

・**保証期間経過後の故障修理について**
お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後6年間です。但し、保有期間の経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。本製品は家庭用ですので業務用にお使いの場合、無料期間中であっても有料修理となる場合があります。

転居されるとき

・**ガスには都市ガス、およびLPガスの区分があります。**
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認の上、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。